

## 4. 協議 筑後川遺産の新規登録について

### ① 城島酒蔵ものがたり



「麴室仕事」



「花の露」



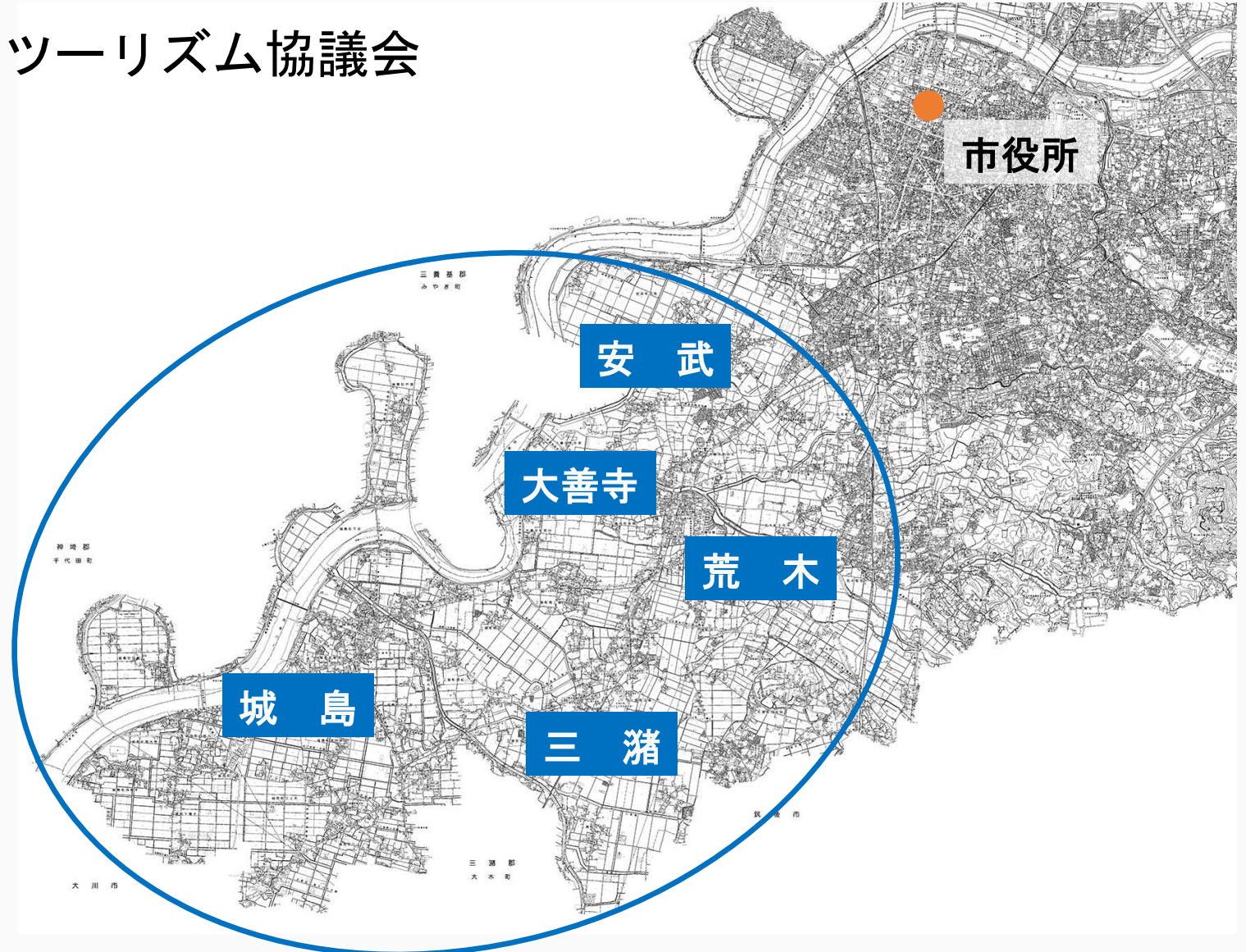
「米洗い」

# I. 申請者の紹介

●申請者：久留米市西部ツーリズム協議会

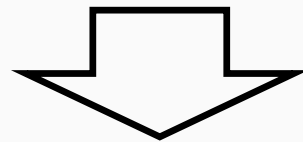
●設立時期：平成26年度

●活動地区：城島  
三漕  
荒木  
大善寺  
安武



# I . 申請者の紹介

- 活動目的 : 地区内の観光振興・地域振興
- 活動方針 :
  - ①観光資源の発掘と観光プログラムの作成
  - ②通年観光実現のための運営体制の整備
  - ③受入施設の充実と観光地らしい環境整備
  - ④地域住民との協力・支援体制の整備



交流人口の増加

観光地としての地域のブランド化



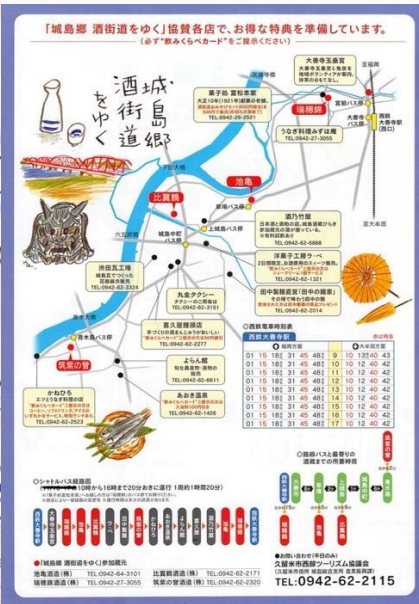
# I. 申請者の紹介

## ●取組内容：

### ①酒街道をゆく

### ②歴史資源等のサイン設置

### ③城島酒蔵びらき



主催活動

蔵元・産業振興課等と連携



主催活動

地域コミュニティ・産業振興課等と連携

令和3年度末 54基95枚設置



協力活動

酒蔵びらき実行委員会等と連携

## Ⅱ. 筑後川遺産の内容

- 名称：城島酒蔵ものがたり
- ストーリーの概要



### 久留米市の歴史文化の特徴

筑後川の流れとともに生きてきた人々の営みの蓄積により、各地域に各時代の様々な歴史遺産を絶え間なく生み出し続けている。

## Ⅱ．筑後川遺産の内容

### ●ストーリーの内容

○城島の酒 : 福岡県酒造組合旧城島支部でつくられた酒

昭和39年時点 22社25蔵

筑紫の誉・花の露・比翼鶴・旭菊・萬年亀

池亀・鷹正宗・瑞穂錦・若浪・薫盃（現、杜の蔵）

清力（現、蔵内堂）・繁枘（八女市移転）

○江戸時代 : 延享2年（1745）富安家の居宅の東に酒蔵を建てる

文政3年（1824）休業していた酒造りを再開し道具を借用

文政11年（1828）酒を積んだ船が暴風で沈没

## Ⅱ. 筑後川遺産の内容

### ●ストーリーの内容

○明治時代 : 明治28年（1896）三瀦醸造研究所の設置

「暖地軟水仕込み」の確立と普及

明治30年（1898）京都記念博覧会にて県内初有功一等金牌受賞

明治40年（1908）三瀦醸造試験所の設置

※団体および個人の受賞歴、他多数

※参考 三谷有信『味酒考』明治30年

「其（城島の酒）の進歩は実に堺を凌ぎ、灘に駕せんとす」

## Ⅱ. 筑後川遺産の内容

### ●ストーリーの内容

○明治時代後半～大正時代

酒造り

インフラ整備  
人材育成

酒造りは、まちづくりへ！

明治29年（1896）

金融 **三瀨銀行**

明治44年（1911）

交通 **大川軽便鉄道**

大正10年（1921）

生活 **簡易水道協同組合**

大正12年（1923）

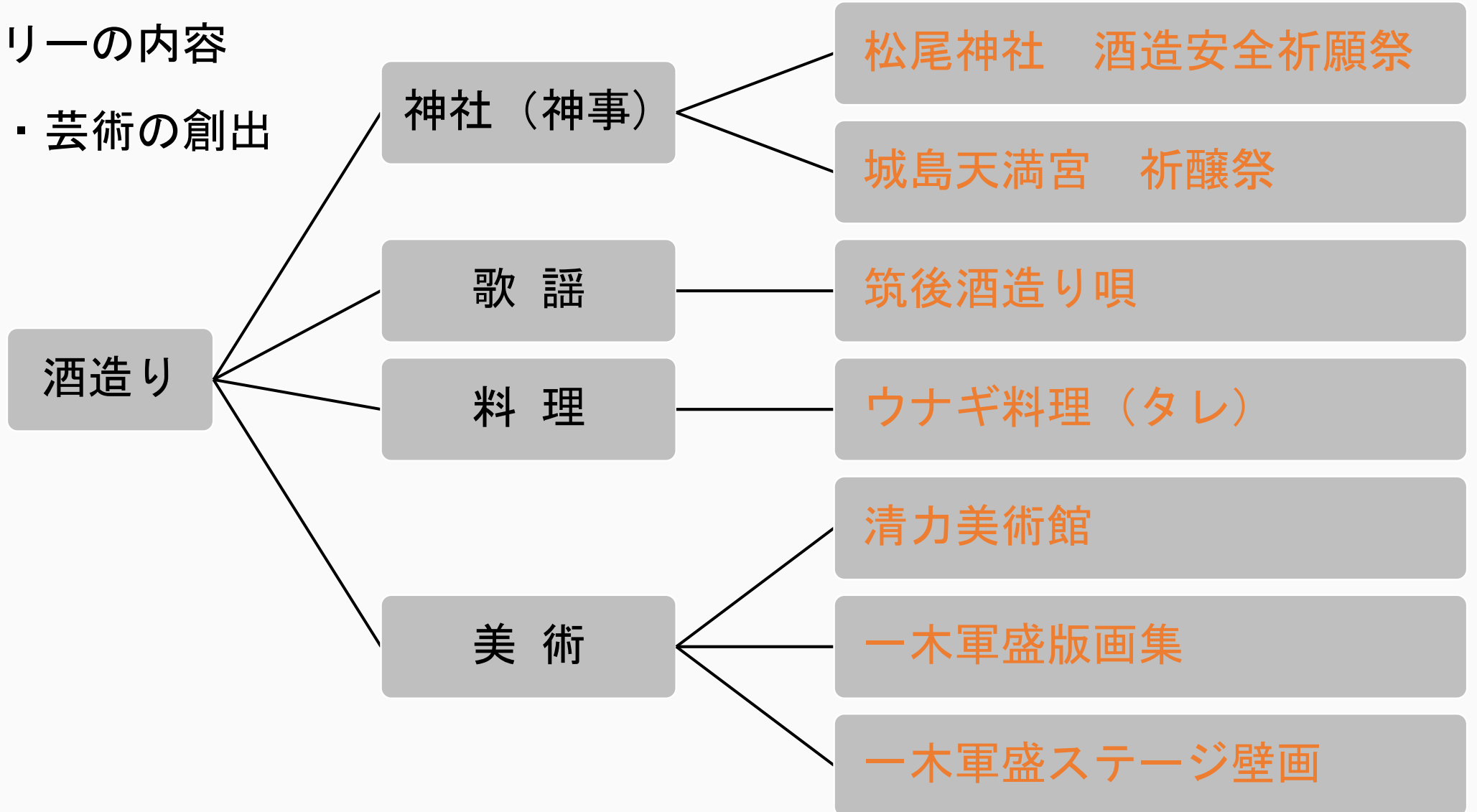
教育 **旧制三瀨中学校**



## Ⅱ. 筑後川遺産の内容

### ●ストーリーの内容

### ○文化・芸術の創出



## ●構成する歴史遺産



筑紫の誉



三潯銀行記念館



城島天満宮 祈釀祭：比翼鶴株HPより

### 酒 蔵

筑紫の誉	花の露
比翼鶴	旭菊
池亀	萬年亀
杜の蔵	鷹正宗
瑞穂錦	若波

### 産業遺産

三潯釀造試験所跡

三潯銀行記念館 (大川市指定)

大川軌道敷跡

旧制三潯中学校

### 文化・芸術

松尾神社

城島天満宮

筑後酒造り唄保存会

ウナギ料理

清力美術館 (福岡県指定)

一木軍盛版画集

一木軍盛ステージ版画

## 酒

## 蔵

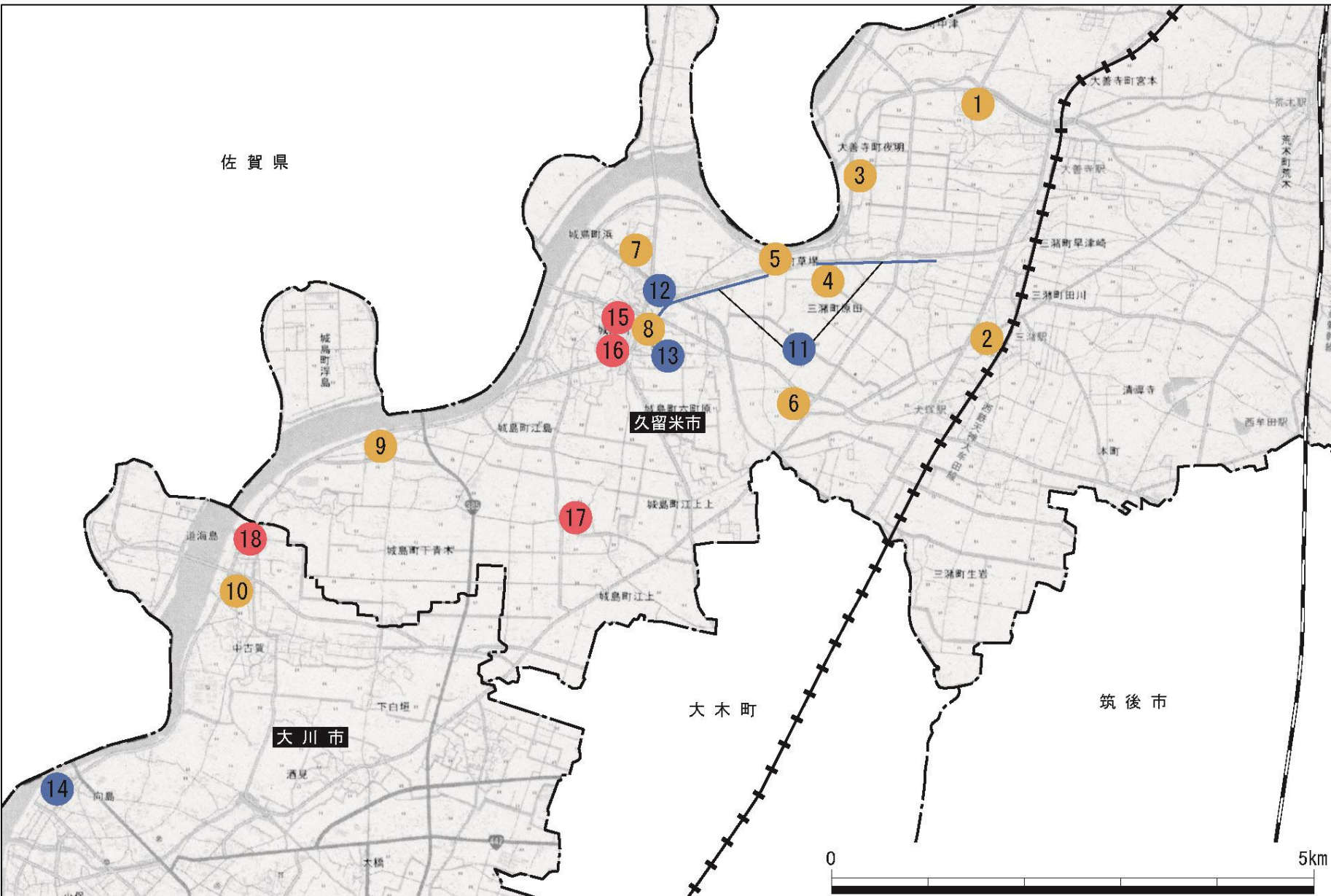
1. 瑞穂錦
2. 杜の蔵
3. 鷹正宗
4. 万年亀
5. 池亀
6. 旭菊
7. 比翼鶴
8. 花の露
9. 筑紫の誉
10. 若波

## 産 業 遺 産

11. 大川軌道敷跡
12. 三潴醸造試験所跡
13. 旧制三潴中学校
14. 三潴銀行記念館

## 文 化 ・ 芸 術

15. 城島天満宮
16. 一木軍盛ステージ版画
17. 松尾神社
18. 清力美術館



## Ⅱ. 筑後川遺産の内容

### ●課題と未来のストーリー

課 題

歴史遺産が  
広域に点在

未来のストーリー

も の が た り

遺産をつなぐ  
地域をつなぐ

散 策 コ ー ス

一体的な  
保存活用



## Ⅱ. 筑後川遺産の内容

### ●取組の方向

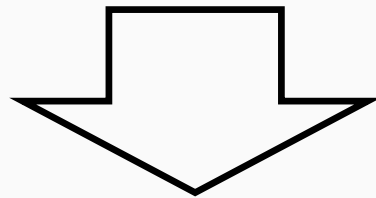
①歴史遺産の調査継続

②散策コースの整備

展示場の整備

観光ボランティアガイドの育成・登録

③知ってもらうための取組(酒蔵びらきへの協力・子どもたちのイベント参加)



城島酒蔵ものがたりの存在と価値の共有

## Ⅱ．筑後川遺産の内容

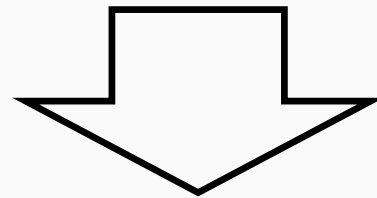
### ●体制

○地域 : 久留米市西部ツーリズム協議会  
地域コミュニティ組織（5団体、9校区）

※城島地域校区まちづくり連絡会議：城島・下田・浮島・江上・青木の5校区

城島観光検討会・城島酒蔵びらき実行委員会・久留米南部商工会

○行政 : 文化財部局・観光部局



保存・活用を達成するための協働活動



大川軌道敷跡



松尾神社 酒造安全祈願祭 (比翼鶴 (株) HPより)



旧制三瀨中学校 (現三瀨高等学校)

# 酒はよし 筑後の国の城島の酒

丸山豊「城島の酒によせて」より



一木軍盛ステージ版画



花の露 酒蔵



清力美術館



筑後川遺産候補

田主丸・祭りの賑わう里  
～地域をつなぐSDGs



## ◎ストーリーの背景

- ▶ 久留米市田主丸町⇒7 km四方の町域に、社殿を持つ神社だけでも50カ所余り、石祠のみのもものなどを加えれば、その数倍の神社が存在する。
  - ◎各集落には、必ず神社や観音堂などがある。



現在もそれらを拠り所とした伝統行事が息づき、その数は年間200以上にものぼる。

- 近世、あるいはそれ以前からの村々の、共同体としての人のつながりが、伝統行事という形で現在まで引き継がれている。



地域の歴史文化の特徴⇒地域固有の歴史ストーリー

# メインテーマと6つのサブテーマ

- メインテーマ（筑後川遺産登録ストーリー）

「田主丸・祭り賑わう里～地域をつなぐSDGs」

- サブテーマ（重点的に取り組むストーリー）

- ①夜渡（よど）～懐かしき夏祭りの痕跡
- ②厄除け風止め～今も変わらぬ自然への畏怖
- ③町祝い（ゑびす様）～商売の町の面影
- ④神迎えの堂籠り～夜の境内に燃える迎え火
- ⑤獅子舞・獅子打ち～家内安全を祈り家を巡る
- ⑥虫追い祭～稲作とともに300年続く伝統行事

# ①夜渡（よど）～懐かしき夏祭りの痕跡





## ②厄除け風止め～今も変わらぬ自然への畏怖





### ③町祝い（ゑびす様）～商売の町の面影



## ④神迎えの堂籠り～夜の境内に燃える迎え火





## ⑤獅子舞・獅子打ち～家内安全を祈り家を巡る



## ⑥虫追い祭～稲作とともに300年続く伝統行事





# 課題と、登録後の取組み

## ■ 課題

- 高齢化や人口流出により、継続が難しくなっている。
- 若者世代がまつりなど伝統行事の価値を認識できなくなっている

## ■ 未来のストーリー

- 伝統行事を見学できる機会をつくり、田主丸が日本の歴史伝統に触れられる貴重な地域であると全国にアピールし、地元の若い世代にも関心を持ってもらい、継続する意欲を高める。

## ■ 取組み

- 現状の田主丸町の寺社、伝統行事の学術的研究の実施（記録保存や資料整理）
  - 見学プログラムの開発
  - 町内小学生～高校生に対し、ガイド育成講習会の整備
  - 外部サポーター制度の整備
- 等々